



ミニチュア作り

Sさん 小学校・校長・経験年数 33年

春なら入学式やお花見、秋なら運動会や紅葉など、季節を感じる風景や行事を、自宅にあるものや廃材、百円ショップやカプセルトイなどを使って、ジオラマだったりミニチュアだったり、場面に合わせて作っています。私自身、動物が好きなこともあり、場面に応じて犬や猫など、子どもたちの関心を引く置物にもこだわっています。

その取り組みはどのくらいの頻度で実施していますか。また、どのくらいの期間継続していますか。

作り始めたのは教職員になって2校目の4~5年目頃からだだと思います。週末に作るため、一つの作品を作るのに1ヶ月ほどかかります。

その取り組みをはじめたきっかけを教えてください。

きっかけは、季節感を取り入れようと、何かに簡単な作り物を学級に置いたときでした。子どもたちが作り物に集まって眺めたり触ったりしながら楽しそうに会話をしている姿がありました。学校は、環境も行事も季節の移

り変わりを感じられる場所です。日本の四季の美しさや学校ならではの四季を感じる行事を楽しみにしてほしい、大切にしてほしいと思い、作り始めました。子どもたちはもちろん、作り物のおかげで先生方や来校者が立ち止まり、そこに会話が生まれるため、「これは良いコミュニケーションツールだ」と思い、週末のリフレッシュタイムとして作り物を続けます。

その取り組みにまつわるエピソードをできるだけ詳しく教えてください。

作ったことで子どもたちはもちろん、みなさんが嬉しそうに見ていらっしゃるのを眺めるのが私の密かな楽しみです。「次は何を作る

の?」と催促されると、期待以上のものを作りたくなり、燃えます。

あなたにとって、その取り組みはどんな時間ですか？ また、その時間があなたの人生に変化やプラスになったことがあったら教えてください。

決して器用ではないのですが、「器用」な人だと思われているようで「ラッキー」と思っています。瞳をキラキラさせながら「私も作ってみたい」と興味をもってくれる子どももいるので、私の作り物をきっかけにして子どもたちが、自分のよさや好きな物、好きなことを始める一つの機会になったらよいなと思っています。

仕事との両立で心掛けていることはありますか？ 特に仕事以外の時間をどのように作っていますか。また、その時間を作るコツや工夫していることを教えてください。

「趣味で無理をしない」ことは心がけています。ですので、一つ作るのに時間がかかります。でも、完成が見えてくると、つい時間を忘れてしまうこともあります。

今後、仕事以外で挑戦したいこと、勉強してみたいこと、やってみたいこと、目標などがありましたら教えてください。

現在、結構リアルな小物がカプセルトイで販売されています。「作り物に使うから」という理由を口実に、カプセルトイ機巡りをしてみたいです。

これから教職員になる方に向けてメッセージをお願いします。

子どもたちの成長を見守り支えることにやりがいを感じるのが私たち教職員の仕事です。でも、同じくらい大切なのは、「自分自身の人生を楽しむこと」だと思います。毎日同じ学級の子もたちに、同じように授業をし、同じように1日は流れていきますが、そんな中でもあの子は今日はいつも以上に賑やかだな、あの子は今日は元気がないぞなど、同じ子どもでもその日の様子は違います。学校も、今日は音楽発表会、今日は地域とのグラウンドゴルフ大会など、その日によって違います。同じように見えて、実は毎日違う。だから学校は面白いのです。子どもがいて、学校ならではの行事があって、他の企業にはないものが学校にはあります。しかし、時に生徒指導や保護者対応などうまくいかないこともあります。だからこそ意識して自分の時間、心を満たす時間が必要です。趣味や学び、家族や友人との時間、旅や運動…。それらは、自分の心を豊かにし、結果的に子どもたちへの関わりにも温かさや深みを与えることにつながると思います。

仲間の先生方に向けてメッセージをお願いします。

いつも学校のために全力で頑張っている先生方。自分時間を大切に、好きなことに没頭して、心も体もリフレッシュしてください！